

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) コマザワダイガク	フリガナ) グローバル・メディア・スタディーズ ガクブ	フリガナ) カガミゼミナール
駒澤大学	グローバル・メディア・スタディーズ学部	各務ゼミナール

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) リチャード・セイラー	フリガナ) ナカガワカノン	4 人	無	
リチャード・セイラー	中川夏音			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

作成した T シャツを代表者のみ着用予定

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

くるっと分別

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

インナー大会の目的は、現在の社会問題をこれまでにないような豊かな方法で提案する。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

100 円の使い道は人それぞれである。好きなものを買う人もいれば、貯める人もいる。日本の寄付状況について調査したところ、日本では寄付の継続性がなく、世界に比べて寄付文化が浸透していない。一方で、半数以上の人々が社会のために役に立ちたいと思っている。そこで、ペットボトルキャップが世界の子どもを救うワクチンになることを知った。昔はペットボトルとキャップを分けて回収していた。しかし、現在はキャップを集めることで発生する寄付金よりも、キャップをワクチンに変えるまでのコストの方がかかってしまうため、回収している場所が少なくなっている。

3. 研究テーマの課題

ペットボトルキャップで世界の子供の命を救う。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

ただペットボトルキャップを回収するのではなく、キャップ回収した向こう側には何があるのかを知ることによってキャップを外してペットボトルを捨てる習慣が浸透するのではないかと考えた。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

楽しんでキャップ回収を行うために、現在行われているラグビーと掛け合わせたキャップを使用したゲームを考えた。この動画を「#くるとポイワールドキャップ」というハッシュタグをつけてインスタグラムに更新する。そのために、インスタグラム内に専用のアカウントを作成した。

6. 結果や今後の取り組み

婚儀の取り組みは、キャップの回収コストとキャップを置くコストの削減である。キャップ回収に関しては、ごみ収集車を使用したいと考えている。それぞれの地区には、専用のごみ収集車があり、既存のルートを持っている。このシステムを利用する。可燃ゴミや不燃ゴミには決まった回収日が指定してあるように、「ペットボトルキャップの日」を作成し、キャップ回収を習慣化する。キャップを置く費用に関しては、検討中である。キャップの回収が達成しても、大量のキャップは置いて置くために広いスペースが必要であるが、そのスペースを確保するためにもコストがかかる。

7. 参考文献

https://www.npo-homepage.go.jp/uploads/h28_shimin_1.pdf

2019/10/1

・https://kogani.com/text/ranking/ranking_2.html

2019/10/1

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください